

衆議院予算委員会ニュース

平成 30.5.14 第 196 回国会第 25 号

5 月 14 日（月）、第 25 回の委員会が開かれました。

1 予算の実施状況に関する件

- ・外交他諸課題について、安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、河野外務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、齋藤農林水産大臣及び梶山国務大臣に集中審議を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

岸田文雄君（自民）

- ・日中双方の国民感情の悪化という世論調査結果を受け、今後、どのように日中関係を築いていくのか安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・北朝鮮による日本人拉致問題を解決するには、日朝首脳会談を開催するなど、直接的な対話が必要と考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・米国のイラン核合意からの離脱について、核合意の維持に向けてヨーロッパなどと協力していく必要があると考えるが、河野外務大臣の見解を伺いたい。

中野洋昌君（公明）

- ・北朝鮮問題について、日米連携の必要性及び6月12日に予定されている米朝首脳会談に対する安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・北朝鮮による日本人拉致問題に対する日中韓サミットにおける成果及び拉致問題に対する今後の取組について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う諸外国による輸入規制の緩和及び撤廃に向けた取組について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

本多平直君（立憲）

- ・柳瀬元内閣総理大臣秘書官の地方自治体関係者や民間人との面会の頻度について安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・国家戦略特区の獣医学部の新設に伴い、柳瀬元内閣総理大臣秘書官から「加計学園」に関する報告を受けたことがあるか、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・前財務事務次官によるセクハラ事案を巡る麻生財務大臣の言動及び文書改ざん等の問題を抱える財務省の態勢を放置している状況について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

川内博史君（立憲）

- ・前財務事務次官によるセクハラ事案について、麻生財務大臣は監督者として被害者へ謝罪すべきであると考えるが、麻生財務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 27 年 4 月 2 日に首相官邸で柳瀬元内閣総理大臣秘書官が加計学園関係者と面会した事実を政府として認めるべきと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・同上の面会に同席した文部科学省及び農林水産省出身の元内閣官房内閣参事官が記した記録の存否を明らかにするために、両省における悉皆的な再調査が必要であると考え、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

玉木雄一郎君（国民）

- ・安倍内閣総理大臣は、学校法人加計学園による獣医学部新設に係る問題について、これまでの国会での議論等によって、「膿を出し切った」と考えているか。
- ・公文書の改ざんを防止するための立法措置や大臣等の全ての電子メールを保存する仕組みの導入が必要と考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・北朝鮮が近距離・中距離ミサイルを破棄するまでは、経済支援を約束するべきではないと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

江田憲司君（無会）

- ・国家戦略特区制度での獣医学部新設に関して加計学園が選定されたことについて、安倍内閣総理大臣は一点の曇りもないと発言されているが、選定プロセスの公正性に疑義があるのではないか。
- ・国家戦略特区ワーキンググループの有識者議員が主導してプロセス等を決定すると発言しているが、国家戦略特区諮問会議の議長は安倍内閣総理大臣であり、最終決定権者である。最終的には、安倍内閣総理大臣の責任で加計学園による獣医学部新設が認められたので

はないか。

- ・平成 25 年から平成 28 年の間に安倍内閣総理大臣は加計学園理事長と 17 回もゴルフや会食を行っている。このうち総理が支払いを負担したのはどれか。

宮本徹君（共産）

- ・愛媛県作成の獣医学部新設に係る面会記録には、藤原元地方創生推進室次長の「要請の内容は総理官邸から聞いており」との発言が記されているが、首相官邸の誰からどのような内容の要請を伝えたのか梶山国務大臣に伺いたい。
- ・平成 27 年 4 月 2 日における愛媛県職員等と藤原元地方創生推進室次長との面会の記録は、内閣府に残っているのか伺いたい。
- ・獣医学部新設に関し、京都産業大学関係者と藤原元地方創生推進室次長との面会の記録がある一方で、加計学園関係者との面会の記録がなかったことの整合性について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

浦野靖人君（維新）

- ・北朝鮮によるいわゆる「瀬取り」に対して、政府としてどのような対応をとっているのか、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・学校法人加計学園の獣医学部新設に関し、外形的公平性を保つために足りなかったもの及び首相官邸における面会の記録の保存に対する安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・周産期医療及び小児科医療の体制について地域が多くの課題を抱えているが、両体制の整備を待機児童対策と同様に政府の優先課題として取り組むべきと考えるが、加藤厚生労働大臣に伺いたい。